施策NO.	施策・事業名	担当課	計画書記載頁
1	幼稚園、保育所(園)、認定こども園事業	保育課	49~52
2	時間外保育事業	保育課	53
3	放課後児童健全育成事業	社会教育課	54~55
4	子育て短期支援事業	子育て支援課	56
5	地域子育て支援拠点事業	子育て支援課 保 育 課	57
6	幼稚園における一時預かり事業	保 育 課 教育総務課	58
7	保育所等における一時預かり事業	保育課	59
8	病児・病後児保育事業	保育課	60
9	ファミリー・サポート・センター事業	子育て支援課	61
10	利用者支援事業	子育て支援課 保 育 課	62
11	妊婦健康診査	子育て支援課	63
12	乳児家庭全戸訪問事業	子育て支援課	64
13	養育支援訪問事業	子育て支援課	65

亀岡市子ども・子育て支援事業計画 目標達成状況一覧

施策NO.	施策・事業名	計画書 記載頁	取組内容	見込み値 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)	%	見込み値 (令和3年度)	実績値 (令和3年12月時点)	%	進捗状況に対する 自己 (担当課) 評価
			1号認定(3歳児以上)	498	775	156%	471	730	155%	+
			2号認定教育(3歳児以上)	170	0	0%	160	0	0%	
1	1 幼稚園、保育所(園)、認定こども園事業	49~52	2号認定保育(3歳児以上)	1,371	1, 405	102%	1, 298	1, 353	104%	В
			3号認定(1.2歳児)	723	704	97%	741	708	96%	
			3号認定(0歳児)	100	129	129%	101	135	134%	
2	時間外保育事業	53	実施箇所	10	10	100%	10	10	100%	В
	时间几个人	3	利用人数	637	538	84%	630	660	105%	В
3	放課後児童健全育成事業	54~55	児童会開設環境整備(実施箇所数)	34	32	94%	36	32	89%	В
3	从林仪儿里胜土 自以 事本	34 - 33	事業対象学年の拡大(提供量合計)	1, 112	1,052	95%	1, 132	1,079 (R4.1末時点)	95%	
4	子育て短期支援事業	56	子育て短期支援事業 延べ利用者数	77	19	25%	75	14	19%	В
5	地域子育て支援拠点事業	57	地域子育て支援拠点事業延べ利用者数	35, 234	23, 286	66%	34, 801	32, 800	94%	В
	心场」自《文版////////////////////////////////////		実施箇所	6	7	117%	6		117%	Б
6	幼稚園における一時預かり事業	58	一時預かり事業	25, 539	28, 746	113%	25, 928	18,016 (R3.10末時点)	69%	В
7	保育所等における一時預かり事業	59	一時預かり事業	2, 589	1, 743	67%	2, 635	951	36%	В
8	病児・病後児保育事業	60	実施箇所	8	8	100%	8	8	100%	В
	THE THE STATE OF T	00	利用人数	4, 507	624	14%	4, 406	1, 067	24%	В
9	ファミリー・サポート・センター事業	61	相互援助活動件数	975	929	95%	951	720	76%	В
10	利用者支援事業	62	利用者支援事業実施箇所数	8	9	113%	8	9	113%	В
11	妊婦健康診査	63	妊婦健康診査受診者数	588	575	98%	572	536 (年間見込)	94%	А
12	乳児家庭全戸訪問事業	64	乳児家庭全戸訪問事業	559	528	94%	547	550	101%	А
13	養育支援訪問事業	65	養育支援訪問事業	67	75	112%	67	61	91%	А

子どもの人口

10000					
9000 —	8,933	8,814	8,608	8,384	□0歳
	803	829	839		□1歳
8000	831	834		813	
7000	830		811	849	
5000		806	845	757	□3歳
6000	809	844	755	782	□4歳
5000	846	751	781	727	
4000 —	751	777	727	756	
4000	766	714	747	675	□6歳
3000	710	738	673	697	─ □7歳
2000	724	672	691	626	□8歳
	655	662	618	619	
1000 —	640	601	603	545	□9歳
0 —	568	586	518	538	□10歳
	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	□11歳
	(2018)	(2019)	(2020)	(2021)	

		見込み値 (令和2年度)	実績値 (令和2年度)	差分	見込み値 (令和3年度)	実績値 (令和3年度)	差分
	0歳	564	518	△ 46	549	538	△ 11
	1歳	618	603	△ 15	594	545	△ 49
未就学児	2歳	610	618	8	627	619	△ 8
	3歳	673	691	18	621	626	5
児	4歳	677	673	△ 4	678	697	19
	5歳	740	747	7	679	675	△ 4
	小計	3,882	3,850	△ 32	3, 748	3,700	△ 48
	6歳	723	727	4	749	756	7
	7歳	774	781	7	720	727	7
小	8歳	752	755	3	775	782	7
小学生	9歳	844	845	1	752	757	5
王	10歳	806	811	5	844	849	5
	11歳	834	839	5	806	813	7
	小計	4, 733	4, 758	25	4, 646	4, 684	38
	12歳	825	827	2	829	839	10
中学生	13歳	803	803	0	827	830	3
生	14歳	815	821	6	802	801	△ 1
	小計	2, 443	2, 451	8	2, 458	2, 470	12
	15歳	797	808	11	799	817	18
高校生	16歳	866	868	2	804	813	9
生	17歳	882	885	3	866	870	4
	小計	2,545	2, 561	16	2, 469	2,500	31
0歳~	~17歳 合計	13,603	13,620	17	13, 321	13, 354	33

※資料:亀岡市データ(各年4月1日現在)

令和3年度

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	野木・内線8252

(1)施策NO.	1
(2)施策・事業名	幼稚園・保育所(園)、認定こども園事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 49~52頁(他に42頁に記載)
(4) 施策の基本目標	5 仕事と子育ての両立を支援する
(5)実施主体(該当するものに())	国 ・ 府 ・ 市 ・ その他()
(6)施策・事業概要	幼稚園は、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適切な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的としています。 保育所(園)は、保護者が就労や疾病などにより、就学前児童を保育することができないなど、保育が必要であると認められる場合に、保護者の代わりに保育を実施します。 認定こども園は、幼稚園、保育所(園)の機能を備え、就学前の教育・保育、子育て支援サービスを総合的に提供することを目的としています。 本市は、公立幼稚園(1園)・私立幼稚園(4園)・公立保育所(6園)・私立保育園(7園)・公立認定こども園(2園)・私立認定こども園(2園)で実施しています。
(7)令和2年度の取組実績・成果	【令和2年度の状況】 <実績> 本市では、令和2年4月時点で幼稚園が1,240人、認可保育所(園)・認定こども園が2,481人の利用定員数を設けていましたが、認可保育所(園)・認定こども園において、国基準の待機児童が2人発生しました。また、令和2年度末の入所待ち児童数は188人、そのうち国定義の待機児童は26人となりました。 <待機児童解消にむけた取組> ○保育所(園)利用定員の拡充 入所待ち児童の解消に向けて、保育の受け皿の確保を図るため、上西山あゆみ保育園において利用定員を拡充(165人から215人)するため、R3年度に施設整備を実施します。
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調)・ B (概ね順調)・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入) (
(9)課題・問題点及び対応策	保育所入所希望者数が増加する中で、保育士の確保が困難等により待機児童が発生する結果となりました。保育士確保及び施設整備を進めることにより待機児童の解消に努める必要があります。 また、公立保育所については、施設の老朽化・周辺部の保育所での定員割れ等の課題があり、適正な施設運営が求められています。

令和3年度

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	野木・内線8252

(1)	施策NO.	1							
(2)	施策・事業名	幼稚園・保育所(園)、認定こども園事業							
(3)	計画書記載頁	2期亀岡市子と	ども・子育てま	支援事業計画	49~52頁	頁(他に42頁	[に記載)		
【令和3年度の状況】 <実績>本市では、令和3年4月時点で幼稚園が1,240人、認可保育所(園)・認定こども園が2,481人の利用定員数を設けていましたが、保育所において、国基準の待機児童が1人発生しました。また、令和3年12月1日時点の入所待ち児童数は150人、そのうち国定義の待機児童は25人となりました。 (10)令和3年度の取組状況 〈待機児童解消にむけた取組〉 ○企業主導型保育所の開設認可外保育施設ですが、R3年度から企業主導型保育所が3園新設されたことに伴い、入所待ち児童への代替手段として案内を行っています。 ○保育士就職奨励金事業の活用保育士の保育施設への就労を促すとともに保育士の定着を図ることを目的に、民間保育所等が要件に該当する保育士の採用に際して奨励金(就職奨励金、転居支援金)を支給した場合に補助する保育士就職奨励金事業を令和2年から令和4年度まで実施しています。(令和3年度実績見込み、就職奨励金15人、転居支援金1人)									
	取組内容	年度	28 (実績)	29 (実績)	30 (実績)	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 ^(現況)	
	市立幼稚園	人							
1 1	保育所入所者数(3歳以上)	人							
<u>-</u>) 関	保育所入所者数(3歳未満)	人							
係所デ	1号認定(3歳児以上)	人	829	803	812	780	775	730	
 タ	2号認定教育(3歳児以上)	人	0	0	0	0	0	0	
	2号認定保育(3歳児以上)	人	1,484	1, 419	1, 440	1, 400	1, 405	1,353	
	3号認定(1.2歳児)	人	704	712	717	734	704	708	
	3号認定(0歳児)	人	145	140	143	143	129	135	
実績額(12)	度	年	28 (実績額)	29 (実績額)	30 (実績額)	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R3 (執行見込額)	
額2	単位:円	_	2, 558, 289, 817	2, 576, 471, 400	2, 726, 861, 814	2, 774, 650, 756	3, 133, 333, 239	2, 937, 492, 792	
(1 法3 令	・								

 \bigcirc 「(7)令和2年度の取組実績・成果」、「(10)令和3年度の取組状況」及び「(11)関係データ」等について資料があれば添付してください。

令和3年度

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	野木・内線8252

(1)施策NO.	2
(2)施策・事業名	時間外保育事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 53頁(他に43頁に記載)
(4) 施策の基本目標	5 仕事と子育ての両立を支援する
(5) 実施主体 (該当するものに〇)	国・府・市・その他(私立保育園等)
(6)施策・事業概要	保護者の就労形態や勤務時間帯の多様化に対応するため、認定区分を超えた時間帯に 保育を必要とする子どもを対象とした延長保育を実施する事業です。 現在、亀岡市立第六保育所と私立9園で実施しています。
(7)令和2年度の取組実績・成果	【令和2年度取組実績】 ・実施箇所・・・亀岡市立第六保育所、私立保育園・認定こども園9園 (私立保育園等へは事業に対し補助金を交付) ・実施内容・・・保育短時間認定子ども
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入) (
(9)課題・問題点及び対応策	保護者の就労状況の多様化に伴い、利用者が年々増加しており(※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため、利用者が減少しています。)、今後も引き続き利用者のニーズに合わせた受け入れ体制の整備が必要です。

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	野木・内線8252

(1)	施策NO.	2						
(2)	施策・事業名				時間外保育	事業		
(3)	計画書記載頁		第2期亀岡市	子ども・子育	て支援事業計	画 53頁(1	他に43頁に	記載)
(3)計画書記載頁 第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 53頁(他に43頁に記載) 【令和3年度取組状況】 ・実施箇所・・・亀岡市立第六保育所、私立保育園・認定こども園9園(私立保育園等へは事業に対し補助金を交付) ・実施内容・・・保育短時間認定子ども 16時から19時又は、16時から20時保育標準時間認定子ども 18時から19時又は、18時から20時・利用人数・・・660人※令和3年12月末時点								
1	取組内容	年度 単位	28 (実績)	29 (実績)	30 (実績)	R 1 (_{実績})	R 2 (実績)	R 3 (現況)
1	実施箇所	箇所	8	8	10	10	10	10
関係デ	利用人数	人	560	652	646	602	538	660
データ								
実績 2)	度	年	28 (実績額)	29 (実績額)	30 (実績額)	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R 3 (執行見込額)
	単位:円		36, 612, 960	37, 580, 660	39, 446, 840	43, 020, 620	36, 407, 506	40, 392, 906
(13) 法令等 根拠	単位・口							

^{○「(7)}令和2年度の取組実績・成果」、「(10)令和3年度の取組状況」及び「(11)関係データ」等について資料があれば添付してください。

令和3年度

担当部課・担当係	教育部社会教育課・放課後児童係
担当者名・内線番号	岡田・内線3756

(1)施策NO.	3
(2)施策・事業名	放課後児童健全育成事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 54~55頁
(4) 施策の基本目標	5 仕事と子育ての両立を支援する
(5)実施主体(該当するものに())	国 ・ 府 ・ 市 ・ その他()
(6)施策・事業概要	保護者が就労等により昼間家庭にいない児童を対象に、学校の放課後に遊びや生活の場を提供し、支援員等児童会職員による活動支援のもと、児童の健全な育成を図ることを目的に、各学校の空き教室等を活用し放課後児童会を開設しています。
(7)令和2年度の取組実績・成果	【取組実績】 市内全18校区の32教室で児童会を開設し、月平均1,052人の児童を受入れると共に、以下のとおり事業運営体制の拡充等を図りました。 ①児童の良好な保育環境を確保するため、大井小学校放課後児童会の1教室を校内の別教室に移転し、必要な備品類の購入や更新を含めた環境整備を図りました。 ②新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休校措置期間中に、長期休業期間同様に放課後児童会を開設し、家庭での保育が困難な児童を受入れました。(4月、5月) ③新型コロナウイルス感染症予防対策用品の購入及び備蓄を図り、今後の感染拡大時においても、必要な感染予防対策のもと持続的に運営できる体制整備を図りました 【成 果】 児童の健全育成に加え、就労する保護者の子育て支援の一翼を担う施策として、市民福祉の向上に寄与することができました。 ○入会実績 ※別添資料のとおり
(8) 進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入)
(9)課題・問題点及び対応策	入会児童数が増加傾向にある中、良好な保育環境を維持向上するためには、児童の保育場所及び人材の確保が課題となっており、場所に関しては学校特別教室等の使用(現状復帰による開設時間帯限定借用)など、新たな開設形態を提案し更に協議を進めること、また、人材に関しては積極的な公募活動の推進などに努めていきます。

担当部課・担当係	教育部社会教育課・放課後児童係
担当者名・内線番号	岡田・内線3756

(1)	施策NO.	3								
(2)	施策・事業名		放課後児童健全育成事業							
(3)計画書記載頁 第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 54~55頁										
(1)	〇)令和3年度の取組状況	【取組状況】 市内全18校区の32教室で児童会を開設し、令和4年1月現在で月平均1,079人の児童を受入れています。なお、今年度につきましては、以下のとおり事業運営体制の充実に努めています。 ①つつじケ丘小学校放課後児童会の2教室を校内の別教室に移転し、必要な備品類の購入や更新を含めた環境整備を図りました。 ②児童の良好な保育環境を確保するため、城西小学校放課後児童会の教室を校内の別教室に移転し、必要な備品類の購入及び更新を図ると共に保育面積を拡大しました。								
		③就労する保護者の負担軽減のため、学校の夏季休業期間中に市内飲食店連携デリバリー制昼食の斡旋(全校)及び山間地放課後児童会(3校)でのスクールバス運行事業を新たに開始しました。								
<u> </u>	取組内容	年度	28 (実績)	29 (実績)	3 O (実績)	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 ^(現況)		
1 1	児童会開設環境整備 (実施箇所数)	箇所	28	29	32	32	32	32		
関係デ	事業対象学年の拡大 (提供量合計)	人	895	995	1,053	1, 124	1,052	1,079 (R4.1末時点)		
) タ										
実績額	度	年	28 (実績額)	29 (実績額)	30 (実績額)	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R3 (執行見込額)		
	単位:円		130, 688, 009	138, 046, 601	147, 655, 937	158, 174, 923	168, 769, 729	193, 186, 000		
法令等 根拠										

 $[\]bigcirc$ 「(7)令和2年度の取組実績・成果」、「(10)令和3年度の取組状況」及び「(11)関係データ」等について資料があれば添付してください。

資料 【亀岡市放課後児童会入会実績】

○通常授業日(上段:児童数 下段:入会率)

		1年	2年	3年	低学年 計	4年	5年	6年	高学年 計	合計	対象
令和3年度	5月	334	266	253	853	139	57	26	222	1,075	
1-14-0-1/2	,	44.9%	36.8%	32.8%	38.1%	18.6%	6.8%	3.3%	9.3%	23.3%	※全校児童会
令和2年度	6月	308	335	246	889	154	57	15	226	1, 115	
17年12年12	כוס	43.1%	43.6%	33.1%	39.9%	18.4%	7.1%	1.8%	9.2%	23.8%	※全校児童会
令和元年度		354	314	276	944	120	35	17	172	1, 116	1~6年
中们几十1支		46.3%	42.2%	33.1%	40.3%	15.1%	4.3%	2.1%	7.1%	23.4%	※全校児童会
平成30年度		325	341	230	896	95	20	6	121	1,017	1~6年
十成30千皮		43.9%	40.6%	28.9%	37.7%	11.6%	2.4%	0.8%	5.0%	21. 2%	※全校児童会
平成29年度	5月	372	298	231	901	24	7	0	31	932	1~6年
十八人,十八	27	44.2%	37.3%	28.3%	36.7%	2.9%	0.9%	0.0%	1.3%	19.1%	※10校児童会
平成28年度		306	287	252	845	_	-	-	0	845	1~3年
十八八〇十尺		38.2%	35.2%	30.6%	34.6%	_	_	_	0.0%	17. 5%	1 2 3 ++
平成27年度		321	306	215		_	_	_	0	842	1~3年
十八二十尺		39.4%	37.2%	27.6%	34.8%	_	_	_	0.0%	17. 2%	1 - 2 -1

【参考】

令和3年度5月(前年度6月) 延長入会 280(282) 土曜入会 26(27)

※令和2年度:新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休校措置により、5月は特例入会者数を含むため6月実績

○夏季休業日(上段:児童数 下段:入会率)

		1 生	2年	3年	低学年	1 生	5年	6年	高学年	△≒↓	対象		
		1年	-	Ť	計	4年	-	- '	計	合計			
令和3年度		388	309	283	980	160	75	31	266	1,246	1~6年		
は相り十段		52.2%	42.8%	36.7%	43.8%		9.0%	3.9%	11. 2%	27.0%	1 0+		
令和2年度		311	330	233	874	147	54	14		1,089	1~6年		
可和乙午反		43.5%	43.0%	31.4%	39.3%	17.6%	6.8%	1.7%	8.7%	23. 2%	1 04		
令和元年度		407	355	332	1,094	213	85	44	342	1,436	1~6年		
13作1九十1支		53.2%	47.7%	39.9%	46.7%	26.8%	10.3%	5.4%	14.1%	30.1%	1 04		
平成30年度	8月	378	391	319	1,088		85	15	295	1, 383 28. 8%	1~6年		
十成30千度	ΟЛ	51.0%	46.6%	40.1%	45.8%	23.9%	10.4%	1.9%	12.2%		1 - 0-+		
平成29年度		427	369	303	1,099	162	64	21	247	1, 346	1~6年		
十成と3十段		50.8%	46.2%	37.1%	44.7%	19.6%	8.1%	2.6%	10.2%	27.6%	1, 0, 1		
平成28年度		375	347	309	1,031	119	41	-	160	1, 191	1~5年		
十八人〇十尺		46.8%	42.6%	37.5%	42.2%	15. 2%	5.1%	_	6.7%	24.6%	1 - J -1		
平成27年度		371	353	239	963	103		_	103	1,066	1~4年		
		45.5%	42.9%	30.6%	39.8%	12.7%	_	_	4.2%	21.8%	1 - 4-1		

※令和2年度:新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休校措置の影響により夏季休業期間短縮

【参考】全校学年別在学児童数

	1年	2年	3年	低学年 計	4年	5年	6年	高学年 計	合計
令和3年度	744		772	2, 238	747	837	800	2, 384	4,622
令和2年度	715	768	743	2, 226	835	800	827	2, 462	4,688
令和元年度	765	744	833	2, 342	795	822	816	2, 433	4, 775
平成30年度5月	741	839	796	2, 376	816	817	792	2, 425	4,801
平成29年度	841	799	816	2, 456	825	788	808	2, 421	4,877
平成28年度	802	815	824	2, 441	784	811	806	2, 401	4,842
平成27年度	815	822	780	2, 417	811	806	857	2, 474	4, 891

令和3年度

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・こども支援係
担当者名・内線番号	柴田・内線8234

(1)施策NO.	4
(2) 施策・事業名	子育て短期支援事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 56頁
(4) 施策の基本目標	6 子どもの人権を大切にするまちづくり
(5)実施主体(該当するものに())	国 ・ 府 ・ 市 ・ その他()
(6)施策・事業概要	保護者の仕事、疾病、育児疲れなどの理由により、家庭での児童の養育が一時的に困難となる場合などに、児童福祉施設において一定期間の児童の養育・保護を行います。 事業は、短期入所生活援助事業(ショートステイ事業)と夜間養護等事業(トワイライトステイ事業)があります。
(7)令和2年度の取組実績・成果	【実施箇所】 市内1箇所: 社会福祉法人 青葉学園 (委託) 【実績】 ・ショートステイ事業 延べ利用者数 18人 実績額 91,500円 ・トワイライトステイ事業 延べ利用者数 1人 実績額 1,500円 ・トワイライトステイ事業 延べ利用者数 1人 実績額 1,500円 【成果】 (成果】 (保護者の入院、仕事の都合、育児疲れなど児童の養育が一時的に困難な保護者に対し、児童福祉施設にて児童を預かることで、保護者の精神的負担の軽減につなげることができ、本事業の趣旨に沿った成果をあげることができたと考えています。
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入)
(9)課題・問題点及び対応策	本事業については、ひとり親家庭及び要保護児童家庭の緊急・突発的利用が多い傾向にあり、子どもの安心・安全を確保し、保護者の心身の疲労や社会的な子育ての孤立・負担を軽減できるよう効果的な利用を図る必要があります。今後もさらに支援を要する対象者への相談体制を充実させ、関係機関と連携を図り、支援内容の周知及び有効活用を図ります。

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・こども支援係
担当者名・内線番号	柴田・内線8234

(1)	施策NO.	4								
(2)	施策・事業名		子育て短期支援事業							
(3)	計画書記載頁		第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 56頁							
(1)	〇)令和3年度の取組状況	【実施箇所】 市内1箇所: 社会福祉法人 青葉学園 (委託) 【利用実績】(令和3年12月末時点集計) ・ショートスティ事業								
1	取組内容	年度単位	28 (実績)	29 (実績)	30 (実績)	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (現況)		
1	子育て短期支援事業 延べ利用者数	人	36 (年間実績)	149 (年間実績)	51 (年間実績)	52 (年間実績)	19 (年間実績)	14 (R3.12末時点)		
関係デ								86 (年間見込)		
テ タ										
美 (1 (1 (2 (3 (3 (3 (3 (3 (3 (3 (3 (3	度	年	28 (実績額)	29 (実績額)	30 (実績額)	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R 3 (執行見込額)		
額ら	単位:円		194,000	787, 500	262,000	270,000	93,000	465,000		
法令等 根拠	(注) は (注)									

^{○「(7)}令和2年度の取組実績・成果」、「(10)令和3年度の取組状況」及び「(11)関係データ」等について資料があれば添付してください。

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・こども政策係 こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	石田・内線8242 野木・内線8252

(1)施策NO.	5
(2)施策・事業名	地域子育て支援拠点事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 57頁(他に32頁に記載)
(4)施策の基本目標	1 地域ぐるみで子育てを支援する
(5) 実施主体 (該当するものに〇)	国・府・市・その他()
(6)施策・事業概要	地域において子育て中の親子が交流する場所を設置することにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感などを緩和し、子どもの健やかな育ちを支援することを目的とする。
(7) 令和2年度の取組実績・成果	【令和2年度取組実績】 ・実施箇所・・・市内7箇所
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入)
(9)課題・問題点及び対応策	保育所(園)・幼稚園等の園庭開放を進めるとともに、子育て支援の中核施設として 子育て支援センターを位置付け、市内を網羅する地域子育て支援拠点施設をきめ細やか に確保し、地域に密着した子育て支援体制の構築に引き続き取り組む必要があると考え ています。

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・こども政策係 こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	石田・内線8242 野木・内線8252

(1)	施策NO.	5						
(2)	施策・事業名		地域子育て支援拠点事業					
(3)	計画書記載頁		第2期亀岡市	子ども・子育	て支援事業計	画 57頁(1	他に32頁に記	記載)
(1)	〇)令和3年度の取組状況	・実施箇所・・・市内7箇所 亀岡市子育て支援センター(亀岡市社会福祉協議会に委託) ゆりかごひろば (NPO法人亀岡子育てネットワークに委託) かめまるランド (亀岡市社会福祉協議会に委託) 千代川こども園 ((福)徳雲福祉会 千代川こども園に委託) 大井こども園 ((福)徳雲福祉会 大井こども園に委託) 太田保育園 ((福)愛嶺福祉会 太田保育園に委託) はこべ保育園((福)くわの実つむぎ会はこべ保育園に委託) ・ひろば事業利用者実績(R3.12月末時点) 延べ利用者数・・・32,800人 亀岡市子育て支援センター・・・・・4,720人 ゆりかごひろば・・・・・・・・・26,899人 千代川こども園・・・・・・・・・26,899人 千代川こども園・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			クに委託) (で委託) (で委託) (で表託) (で表託)) (で表記) (大人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人			
	取組内容	年度 単位	28 (_{実績})	29 (実績)	30 (実績)	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (現況)
$\begin{bmatrix} 1 \\ 1 \end{bmatrix}$	地域子育て支援拠点事業 延べ利用者数	人	31,208 (年間実績)	32,349 (年間実績)	32,811 (年間実績)	27,698 (年間実績)	23, 286 (年間実績)	32,800 (R3.12末時点)
関係データ	実施箇所	箇所	6	6	6	6	7	7
実績額 (12)	度単位:円	年	28 (実績額) 30,825,000	29 (実績額) 30,024,000	30 (実績額) 30,024,000	R 1 (実績額) 34, 218, 000	R 2 (実績額) 38, 272, 000	R3 (執行見込額) 40,162,000
(13) 根拠	control							

〇「(7)令和2年度の取組実績・成果」、「(10)令和3年度の取組状況」及び「(11)関係データ」等について資料があれば添付してください。

令和3年度

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係 教育部教育総務課・総務係
担当者名・内線番号	野木・内線8252 八木・内線3712

(1)施策NO.	6
(2)施策・事業名	幼稚園における一時預かり事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 58頁
(4) 施策の基本目標	5 仕事と子育ての両立を支援する
(5)実施主体(該当するものに())	国・府・市・その他(私立幼稚園)
(6)施策・事業概要	幼稚園の在園児を対象として、一時預かりを行う事業です。 私立幼稚園4園において、幼稚園児の保護者が仕事や病気、事故等により家庭で保育 ができないと認められるときなど、保護者のニーズに合わせ、一時預かりを実施し、就 園児と保護者の安心感を高めるために、一時預かり事業を行っています。 平成27年度からは亀岡市立幼稚園においても、保護者の多様なニーズに対応するた め、一時預かり保育事業を実施しています。
(7)令和2年度の取組実績・成果	【令和2年度実績】 ・実施箇所…私立幼稚園4園・市立幼稚園1園 ・利用人数…28,746人 6月 10月 平均 安町幼稚園 19人/日 39人/日 29人/日 ひかり幼稚園 20人/日 28人/日 24人/日 千代川幼稚園 6人/日 9人/日 8人/日 篠村幼稚園 6人/日 36人/日 31人/日 市立幼稚園 26人/日 36人/日 31人/日 市立幼稚園 8人/日 11人/日 10人/日 【成果】 【成果】 【成果】 【保護者の多様なニーズに応えるため、平成27年度から市立幼稚園にて 一時預かり 保育事業を開始し、好評を得ています。 また、保護者の多様な就労形態等に柔軟に対応した幼児教育を行うことで、就園児と 保護者の安心感を高めることに繋がったと考えています。
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入) (
(9)課題・問題点及び対応策	幼稚園の一時預かり事業に対する利用者のニーズは高まっており、今後も引き続き受け入れ体制の整備が必要と考えています。

(1) 施策NO.

令和3年度

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係 教育部教育総務課・総務係
担当者名・内線番号	野木・内線8252 八木・内線3712

6

(2)	施策・事業名	幼稚園における一時預かり事業						
(3)	計画書記載頁		第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 58頁					
(1)	〇)令和3年度の取組状況	【令和3年度実績】 ・実施箇所…私立幼稚園4園・市立幼稚園1園・利用人数…18,016人(R3年10月まで実績) 6月 10月 平均 安町幼稚園 73人/日 84人/日 79人/日ひかり幼稚園 38人/日 43人/日 41人/日千代川幼稚園 22人/日 18人/日 10人/日篠村幼稚園 32人/日 36人/日 34人/日市立幼稚園 10人/日 10人/日						
		年度	28	29	3 0	R 1	R 2	R 3
<u> </u>	取組内容	単位	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	(現況)
1	一時預かり事業	人	139 (1日あたり)	136 (1日あたり)	135 (1日あたり)	154 (1日あたり)	102 (1日あたり)	174 (1日あたり)
関係データ								
実 (1 (1 (2) (数)	度	年	28 (実績額)	29 (_{実績額})	30 (実績額)	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R3 (執行見込額)
額之	単位:円		1, 008, 400	1, 008, 000	916,800	872, 800	1, 812, 090	1, 812, 090
(13)根拠	(1) (1) (2) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4							

^{○「(7)}令和2年度の取組実績・成果」、「(10)令和3年度の取組状況」及び「(11)関係データ」等について資料があれば添付してください。

令和3年度

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	野木・内線8252

	7
保育所(園)、ファミリ	- ・サポート・センターなどにおける一時預かり事業
第2期亀岡市子ども・	子育て支援事業計画 59頁(他に32頁に記載)
標 1	地域ぐるみで子育てを支援する
当するものに() 国・府	・ 市 ・ その他(私立保育園等)
_亜 糞となった子どもについて、	事や病気、育児疲れの回復等、家庭での保育が一時的に困 &急的な保育サービスとして主として昼間に保育所 易所で一時的に預かる事業です。市内7箇所で実施してい
・利用人数・・・1, 743 【成果】 就業形態の多様化に伴う一	生後8ヶ月以上から 生後8ヶ月以上から 1歳児以上から 2歳児以上から ワーク「りとっぽ」 生後6ヶ月以上から
A (順調) (自己評価「C」の場合のみ、その	・ B (概ね順調)・ C (不調)理由、現況等について記入)
_{Rxidtric} とが課題となっています。	
標 1 国・府 国・府 国・府 (保護者の冠婚葬祭、急な仕、関数で表して、の場合のみ、その任意を表して、の場合のみ、その任意を表して、の場合のみ、その任意とは、の場合のみ、その任意との確保等して、の場合のみ、その任意との確保等、受け入のを表して、の場合のみ、その任意とのでは、の場合のみ、その任意とのでは、の場合のみ、その任意とのでは、の場合のみ、その任意とのでは、の場合のみ、その任意とのでは、の場合のみ、その任意とのでは、の場合のみ、その任意とのでは、の場合のみ、その任意とのでは、の場合のみ、その任意とのでは、の場合のみ、その任意とのでは、の場合のみ、その任意というでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	地域ぐるみで子育てを支援する ・ 市 ・ その他 (私立保育園等) 「お ・ で

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	野木・内線8252

(1)	施策NO.		7					
(2)	施策・事業名	保	育所(園)、	ファミリー・	サポート・セ	ンターなどに	おける一時預済	かり事業
(3)	計画書記載頁		第2期亀岡市	子ども・子育	て支援事業計	画 59頁(1	他に32頁に記	記載)
(10)) 令和3年度の取組状況	【令和3年度取組状況】 ・実施箇所 亀岡あゆみ保育園(分園のみ) 生後4ヶ月以上から 大井こども園(分園含む) 生後8ヶ月以上から 千代川こども園 生後8ヶ月以上から くわの実保育園 1歳児以上から 第六保育所 2歳児以上から 別PO法人亀岡子育てネットワーク「りとっぽ」 生後6ヶ月以上から ・利用人数・・・951人 ※令和3年12月末時点						
(1	取組内容	年度単位	28 (実績)	29 (実績)	30 (実績)	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (現況)
	一時預かり事業	箇所	7	7	7	7	7	7
関係	"	人	2, 492	2,560	2, 571	2, 967	1, 743	951
· 係デー								
タ								
実績 額 (1 2)	度 単位:円	年	28 (実績額) 9,273,200	29 (_{実績額}) 9,491,600	3 O (実績額) 9,900,800	R 1 (実績額) 10, 218, 200	R 2 (実績額) 19,443,760	R 3 (執行見込額) 19,437,560
(13) 根拠	(1) (2) (3) (4) (5) (8) (8) (8) (8) (9) (9) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9							

 $[\]bigcirc$ 「(7)令和2年度の取組実績・成果」、「(10)令和3年度の取組状況」及び「(11)関係データ」等について資料があれば添付してください。

令和3年度

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	野木・内線8252

(1)施策NO.	8
(2)施策・事業名	病児・病後児保育事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 60頁(他に43頁に記載)
(4) 施策の基本目標	5 仕事と子育ての両立を支援する
(5)実施主体(該当するものに〇)	国 ・ 府 ・ 市 ・ その他 (上原医院・私立保育園等)
(6)施策・事業概要	病気や病気回復期の児童で、保護者の就労などの理由により、保護者が保育できない 場合に、保育施設などで児童を預かる事業です。
(7)令和2年度の取組実績・成果	【令和2年度取組実績・成果】 ・実施箇所(病児対応型1箇所、体調不良児対応型7箇所) ○病児対応型(病気などにより集団保育に適さない子どもを保育) 病児保育室ユーネスト(医療法人上原医院) 利用人数 169人 ○体調不良児対応型(登園後に体調不良となった場合、迎えがあるまでの間一時的に保育) (民間)大井こども園、千代川こども園、亀岡あゆみ保育園上西山あゆみ保育園(公立)川東保育所、中部保育所、東部保育所利用人数 455人
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入) (
(9)課題・問題点及び対応策	病児・病後児保育事業の実施について、より一層の周知をはかるため、適宜広報等を 行い、周知に努めます。 また保護者のニーズの多様化に伴い、現状の実施体制の拡充を検討する必要があると 考えています。

令和3年度

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	野木・内線8252

(1)施策NO.	8						
(2)施策・事業名		病児・病後児保育事業					
(3)計画書記載頁		第2期亀岡市	子ども・子育	て支援事業計	画 60頁(他に43頁に	記載)
(10)令和3年度の取組状況	· 実施 (:	【令和3年度取組状況】 ・実施箇所等 (病児対応型1箇所、体調不良児対応型7箇所) ○病児対応型(病気などにより集団保育に適さない子どもを保育) 病児保育室ユーネスト(医療法人上原医院) 利用人数 350人(R3年12月末時点) ○体調不良児対応型(登園後に体調不良となった場合、迎えがあるまでの間一時的に保育) (民間)大井こども園、千代川こども園、亀岡あゆみ保育園、上西山あゆみ保育園(公立)川東保育所、中部保育所、東部保育所利用人数 717人(R3年12月末時点) ※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、延べ利用人数が大幅に減少しています。					
① 取組内容	年度 単位	28 (実績)	29 (実績)	30 (実績)	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (現況)
実施箇所	箇所	4	4	7	8	8	8
関係デー	人	5, 467	5, 877	4, 770	1, 504	624	1,067
夕 **	年	28 (実績額)	29 (実績額)	30 (実績額)	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R 3 (執行見込額)
単位:円 21,641,000 34,671,000 41,864,000 42,831,000 42,831,000 43,534,000 法1 急3 急3 亀岡市特別保育事業費補助金交付要綱							

 $[\]bigcirc$ 「(7)令和2年度の取組実績・成果」、「(10)令和3年度の取組状況」及び「(11)関係データ」等について資料があれば添付してください。

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・こども政策係
担当者名・内線番号	石田・内線8242

(1)施策NO.	9
(2)施策・事業名	ファミリー・サポート・センター事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 61頁(他に32頁に記載)
(4) 施策の基本目標	1 地域ぐるみで子育てを支援する
(5)実施主体(該当するものに〇)	国 ・ 府 ・ 市 ・ その他()
(6)施策・事業概要	育児の援助を依頼したい人(おねがい会員)と援助したい人(まかせて会員)を会員として、一時的・臨時的に有償で児童の預かりなどを行う相互援助活動を実施しており、依頼会員は概ね小学校または義務教育学校6年生までの子どもを持つ保護者としています。
(7)令和2年度の取組実績・成果	【令和2年度取組実績】 ・実施箇所・・・市内1箇所:亀岡市ファミリー・サポート・センター ※亀岡市社会福祉協議会内(亀岡市社会福祉協議会に委託) ・会員数(R3.3末時点) おねがい会員・・・ 701人(令和元年度末からの増減数 ▲ 6人) まかせて会員・・・ 274人(令和元年度末からの増減数 ▲ 10人) 両方会員・・・・ 76人(令和元年度末からの増減数 ▲ 10人) 合 計・・・・1,051人(令和元年度末からの増減数 ▲ 10人) 合 計・・・・1,051人(令和元年度末からの増減数 ▲ 3人) ・令和2年度年度相互援助活動数実績 延べ件数:929件 主な利用内容 → 放課後児童会の迎え・帰宅後の預かり 326件 保育園・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり 250件 【成果】 緊急事態宣言の発出に伴う休校等により利用数が大幅に増加し、前年度に比べると、全体の相互援助活動数(R1年度756件)も大幅に増加しています。 また、人数不足が課題となっている登録会員数については、広報活動に努めたことにより、まかせて会員なは増加しています。一方、おねがい会員は、年度末の年齢超過による自動退会により前年度比で減少となっていますが、乳幼児健診会場での事業説明を行うなど工夫を重ねる中で、新たに66人の新規登録がありました。 今後も引き続き、広報活動等の工夫に努め、広く当事業を知ってもらうことで、更なる会員数の増加、相互援助活動の促進を図っていきたいと考えています。
(O))(4-b)()(7-b-1-b-7-b-7-(40)(-20) = 7(7-	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入)
(8) 進捗状況に対する自己(担当課)評価	(HOBI IM . C. OZZILI OZ
(9)課題・問題点及び対応策	コロナ禍により相互援助活動数は増加し、依然としてニーズは高く、利用者のニーズ に応じた適切な援助活動が実施できるよう、引き続き子育て支援員研修等を通じて、事 業従事者の資質向上に努めるとともに、会員数(特にまかせて会員)の確保に努めていく 必要があると考えています。

令和3年度

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・こども政策係
担当者名・内線番号	石田・内線8242

(1)	施策NO.	9						
(2)	施策・事業名		ファミリー・サポート・センター事業					
(3)	計画書記載頁		第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 61頁(他に32頁に記載)				記載)	
(1)	O) 令和3年度の取組状況	・会 会 おま両合 相 ・相	数(R 3. 1 ねがい会員・ かせて会員・ 方会員・・ 計・・・ 援助活動数(·· 74 ·· 27 ·· 7 ·· 109 R3. 12末 ⇒ 放課後児	福祉協議会内 7人(令和24人(令和26人(令和27人(令和274人) 7人(令和274) 時点) 野会の迎え及	(亀岡市社会 年度末からの 年度末からの 年度末からの 年度末からの べ件数:72	福祉協議会に 増減数 46 増減数 46 増減数 46 の件 かり 24	人) 人) 人) 人) 人)
(1	取組内容	年度 単位	28 (実績)	29 (実績)	30 (実績)	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (現況)
1 1	相互援助活動件数	件	2,516 (年間実績)	1,760 (年間実績)	1,013 (年間実績)	756 (年間実績)	929	720 (R2. 12末時点)
関係デ								1065
デー							_	
タ								
実績額 (12)	度	年	28 (実績額)	29 (実績額)	30 (実績額)	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R3 (執行見込額)
額2	単位:円	_	6,401,000	6, 284, 000	6, 799, 000	6, 799, 000	8, 099, 000	8,099,000

(13) 根拠

子ども・子育て支援法、児童福祉法 亀岡市ファミリーサポート事業実施要綱 ほか

^{○「(7)}令和2年度の取組実績・成果」、「(10)令和3年度の取組状況」及び「(11)関係データ」等について資料があれば添付してください。

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・こども政策係 こども未来部子育て支援課・母子保健係 こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	石田・内線8242 柴田・内線8237 野木・内線8252

(1)施策NO.	10			
(2)施策・事業名	利用者支援事業			
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 62頁(他に33頁に記載)			
(4)施策の基本目標	1 地域ぐるみで子育てを支援する			
(5)実施主体(該当するものに〇)	国 ・ 府 ・ 市 ・ その他()			
(6)施策・事業概要	一人一人の子どもが健やかに成長することができる地域社会の実現に寄与するため、子ども及びその保護者等、または妊娠している方がその選択に基づき、教育・保育・保健その他の子育て支援を円滑に利用できるよう、必要な支援を行なうことを目的としています。 子育て中の親子が集まりやすい場所に「利用者支援専門員」を配置し、よりよい子育て環境の整備を図るため、情報提供及び相談・助言などを行うとともに関係機関との連絡・調整、連携、協働の体制づくりに取り組んでいます。 また、子育て世代包括支援センター(利用者支援事業母子保健型)において、妊娠期から出産、子育て期にわたる各種の相談に応じ、必要に応じ支援プランの策定や地域の医療福祉に関する機関との連絡調整を行います。母子保健施策と子育て支援施策の一体的な提供を通じて、地域の特性に応じた妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供する体制を構築します。			
(7)令和2年度の取組実績・成果	【令和2年度取組実績】 ・実施箇所 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入) [
(9)課題・問題点及び対応策	核家族やステップファミリーが増える中、産後うつの増加や妊産婦や配偶者の精神疾患等による育児負担の増大、保育所の入所待ち問題、地域での孤立化などの課題の解決に向けて、子育て家庭や妊産婦が、自立力の向上とともに、必要な支援が円滑に利用できるように、相談員の資質向上に努め、関係機関との連絡・調整、連携、協働の体制づくりに向けて、引き続き研究・検討を進める必要があると考えています。			

(1)施策NO.

令和3年度

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・こども政策係 こども未来部子育て支援課・母子保健係 こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	石田・内線8242 柴田・内線8237 野木・内線8252

10

(2) 施策・事業名		利用者支援事業					
(3)計画書記載頁		第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 62頁(他に33頁に記載			己載)		
(10)令和3年度の取組状況			・亀ゆ亀亀亀亀型亀・亀	世代包括支援 市内1箇所 未 実施管所 支援等育所 保保育育所 保保育育所 保保育育所 保保で表 ではある。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	法人亀岡子育 (書)	e (市直営) 2,903件 件数 269件 283件 271件 248件 97件 259件 205件	委託) クに委託)
① 取組内容	年度 単位	28 (実績)	29 (実績)	30 (実績)	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (現況)
1 1 利用者支援事業 実施箇所数 関	箇所	5	7	9	9	9	9
係データ							
実行 度	<u> </u> 年	28 (実績額)	29 (実績額)	30 (実績額)	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R3 (執行見込額)
類5 単位:円		29, 170, 432	41, 905, 279	54, 756, 763	54, 289, 989	59, 230, 602	61, 837, 19

^{○「(7)}令和2年度の取組実績・成果」、「(10)令和3年度の取組状況」及び「(11)関係データ」等について資料があれば添付してください。

令和3年度

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・母子健康係
担当者名・内線番号	柴田・内線8237

(1) 施策NO.	11
(2)施策・事業名	妊婦健康診査
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 63頁
(4)施策の基本目標	2 親と子どもの健康を支援する
(5) 実施主体 (該当するものに〇)	国 ・ 府 ・ 市 ・ その他(
(6)施策・事業概要	妊婦健康診査の公費負担受診券を交付し、必要な健診を受けることにより妊娠期を健やかに安心して過ごせるよう支援しています。 (実施内容) 妊娠の届出時に妊婦健康診査受診券14回分を交付しています。 妊婦健康診査は、保険診療とはならないため自費での受診となり負担が大きいですが、医療機関に受診券を提出することにより、基本健診、血液検査、超音波検査等妊娠時期に応じた必要な健診を公費で受けられるよう支援しています。
(7)令和2年度の取組実績・成果	妊娠の届出のあった妊婦について、受診券を交付し、委託医療機関にて妊婦健診を実施しました。他府県などで受診した場合は、費用を助成しました。 ・受診者数 のべ6,553人(令和元年 6,133人) ・受診票交付数 575人(令和元年 557人) また、妊娠届出時にアンケートを同時に実施し、面接をするなかで、妊婦健診を受ける必要性を説明し、また、妊娠や出産に係る情報提供をし、不安なく出産、育児ができるよう相談などに対応しました。妊婦健診の受診状況等により、必要時、医療機関と連携しながら継続した支援を行いました。
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入)
(9)課題・問題点及び対応策	安心して妊娠・出産できるよう引き続き必要な健診を受診するよう勧奨するとともに、医療機関や関係機関と連携しさらに効果的な妊婦の支援に努める必要がある。

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・母子健康係
担当者名・内線番号	柴田・内線8237

(1)	施策NO.		11					
(2)	施策・事業名		妊婦健康診査					
(3)	計画書記載頁		第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 63頁					
		·						
(1)	0) 令和3年度の取組状況	妊娠の届出のあった妊婦について、受診券を交付し、委託医療機関にて妊婦健診を実施し、他府県などで受診した場合は、費用を助成しています。 ・受診者数 のベ4,621人(令和3年12月末時点) ・受診票交付数 378人(令和3年12月末時点) 子育て世代包括支援センターの開設以降は、妊娠届出時のアンケートの情報を共有し、妊婦へのさらにきめ細かな情報提供や妊婦電話や訪問など相談支援につなげています。					青報を共有	
	取組内容	年度 単位	28 (_{実績})	29 (_{実績})	30 (実績)	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (現況)
1 1	妊婦健康診査受診者数	人	693	612	610	557	575	536 (年間見込)
関係データ								
実績額	度	年	28 (実績額)	29 (実績額)	30 (実績額)	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R3 (執行見込額)
額こ	単位:円		51, 906, 960	46, 907, 235	48, 291, 600	41,708,720	44, 351, 870	44, 577, 789
法令等根	母子保健法							

 $[\]bigcirc$ 「(7)令和2年度の取組実績・成果」、「(10)令和3年度の取組状況」及び「(11)関係データ」等について資料があれば添付してください。

令和3年度

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・母子健康係
担当者名・内線番号	森・内線8237

(1) 施策NO.	12
(2)施策・事業名	乳児家庭全戸訪問事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 64頁
(4)施策の基本目標	2 親と子どもの健康を支援する
(5) 実施主体 (該当するものに〇)	国・府・市・その他()
(6)施策・事業概要	(実施内容) 生後2か月頃に助産師や保健師が訪問し、乳児の発育や保護者の心身の状況などについての支援を行います。 また、母子保健事業や地域での子育てに係る情報提供を行い、継続した支援の必要な家庭には関係機関と連携し必要なサービスにつなげます。
(7)令和2年度の取組実績・成果	・実施者:保健師または助産師 ・実施時期:生後2ヵ月から4ヵ月頃 ・実施内容:子育てに関する不安や悩みの聴取・相談等、子育て支援に関する情報提供、4ヵ月児健診の案内と説明、予防接種等の説明、児の健康状態の把握及び支援を行いました。 ・実施数:令和2年度 528人(令和元年度544人) 関係機関との連携:医療機関や保健・医療・福祉関係者との連携を図り、その後の支援に活かした。
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入)
(9)課題・問題点及び対応策	乳児の健康状態や子育てについて支援する機会となっているが、新型コロナウイルス への影響を鑑み、訪問拒否者へのアプローチの仕方等も含め、今後もさらに乳幼児全戸 訪問の内容や方法について検討を重ねていきたい。

令和3年度

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・母子健康係
担当者名・内線番号	森・内線8237

(1))施策NO.		12					
(2))施策・事業名		乳児家庭全戸訪問事業					
(3))計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 64頁						
・実施者:保健師または助産師 ・実施時期:生後2ヵ月から4ヵ月頃 (10)令和3年度の取組状況 ・実施内容:子育てに関する不安や悩みの聴取・相談等、子育て支援に関する情報供、4ヵ月児健診の案内と説明、予防接種の説明、児の健康状態の把握及び支援をます。 ・実施数:令和3年度 413人(令和3年12月末時点)						する情報提 ド支援を行い		
<u> </u>	取組内容	年度単位	28 (_{実績})	29 (実績)	30 (実績)	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (現況)
1 1	乳児家庭全戸訪問事業	人	557	592	560	544	528	550
関係データ								
(1 実績額	度 単位:円	年	28 (実績額) 2,096,513	29 (実績額) 2,223,874	30 (実績額) 2,573,263	R 1 (実績額) 2,674,903	R 2 (実績額) 3,066,000	R3 (執行見込額) 2,935,000
(13)等根	母子保健法 児童福祉法							

 \bigcirc 「(7)令和2年度の取組実績・成果」、「(10)令和3年度の取組状況」及び「(11)関係データ」等について資料があれば添付してください。

令和3年度

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・母子健康係
担当者名・内線番号	森・内線8237

(1)施策NO.	13
(2)施策・事業名	養育支援訪問事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 65頁
(4) 施策の基本目標	2 親と子どもの健康を支援する
(5)実施主体(該当するものに〇)	国 ・ 府 ・ 市 ・ その他 ()
(6)施策・事業概要	妊娠・出産・育児期に養育支援を特に必要とする家庭の児や養育者を訪問し、養育に関する支援を行います。 (対象者) ・若年の妊婦、妊婦健診未受診、望まない妊娠など妊娠期からの継続的な支援が必要な 妊婦 ・出産後間もない時期の養育者が育児ストレス、産後うつ、などの問題によって、強い 不安や孤立感を抱える家庭 ・食事・衣服・生活環境について不適切な養育状態にある家庭 ・虐待の恐れやのそのリスクを抱え特に支援が必要と認める家庭など。
(7) 令和2年度の取組実績・成果	・実施者:保健師、助産師、他 ・実施時期:必要時 ・実施内容:妊婦・児や養育者の状況把握、児や養育環境への支援、関係機関と支援内容を検討し、ケースに必要な支援の検討を行いました。 ・把握機会:医療機関からの連携、妊娠届出時のアンケートや面接、要対協からの連携、新生児訪問・乳児全戸訪問など ・訪問者概要:育児不安、保護者の養育力、保護者(妊婦)の精神的疾患・不安定さ、児の健康状態・発達、若年妊婦、妊婦健診未受診、乳幼児健診未受診 ・実施数:令和2年度 75人(令和元年度 98人)
(8) 進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入) (
(9)課題・問題点及び対応策	各種事業や子育て支援関係者とのネットワークを通じた、対象者の早期把握に努め、 多様な家庭環境や保護者等の状況により養育に支援が必要な児・妊婦について、切れ目 のない支援を図っていく必要がある。

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・母子健康係
担当者名・内線番号	森・内線8237

(1)	施策NO.		13					
(2)	施策・事業名		養育支援訪問事業					
(3)	計画書記載頁		第	2期亀岡市子。	ども・子育て	支援事業計画	65頁	
(1))) 令和3年度の取組状況	・実施者:保健師、助産師、他 ・実施時期:必要時 ・実施内容:妊婦・児や養育者の状況把握、児や養育環境への支援、関係機関と支援内容を検討し、ケースに必要な支援の検討を行います。 ・把握機会:医療機関からの連携、妊娠届出時のアンケートや面接、要対協からの連携、新生児訪問・乳児全戸訪問など ・訪問者概要:育児不安、保護者の養育力、保護者(妊婦)の精神的疾患・不安定さ、児の健康状態・発達、若年妊婦、妊婦健診未受診、乳幼児健診未受診・実施数:令和3年度50人(令和3年12月末時点)						
1	取組内容	年度 単位	28 (実績)	29 (実績)	30 (実績)	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (現況)
	養育支援訪問事業	人	63	85	56	57	75	61
関係データ								
実績額(12)	度	年	28 (実績額) 183,491	29 (実績額) 295, 111	30 (実績額) 297,656	R 1 (実績額) 382, 129	R 2 (実績額) 640,000	R3 (執行見込額) 495,000
(13)根拠	単位:円 母子保健法 児童福祉法					,	- 15, 558	,

 $[\]bigcirc$ 「(7)令和2年度の取組実績・成果」、「(10)令和3年度の取組状況」及び「(11)関係データ」等について資料があれば添付してください。